



INFINITYLINK ATSC 3.0 光ファイバー・IP移行ソリューション

テレビ局やネットワークがATSC 1.0から3.0への移行を開始するにあたり、この移行を可能な限りシームレスにし、新しい規格の採用率の違いに対応する必要があります。そのために、ArtelのInfinityLinkは、ATSC 1.0トランスポート用のレガシー信号トランスポートを維持しながら、新しいIPベースのATSC 3.0のための次世代の無線放送とコンテンツ配信に対応するソリューションを提供します。

現在のATSC 1.0のためのリンクを送信するスタジオは、専用のリースまたは所有する光ファイバーサービスを介してASI/SMPTE310または非圧縮HD/SDビデオのいずれかをサポートしています。いくつかのアプリケーションでは、リンクは、ローカルの通信事業者またはサービスプロバイダによって提供されています。その他のアプリケーションでは、トランスポートネットワークはIP GigEサービスによって提供されています。

InfinityLinkは、必要なプラットフォーム・コンポーネント、光トランシーバ、電気トランシーバをすべて備えた2つの異なるソリューションをパッケージ化しており、お客様が所有するシングルモード・ファイバーまたはローカルのキャリ

右図はダークファイバー上のInfinityLink ATSC 3.0移行ソリューションを示しています。このソリューションには、次の要素と機能が含まれています。

- TowerENG レシーバーからStudioへの4 x SDI / ASI フィード
- 双方向非圧縮SDI- 3G / HD / SD / ASI / SMPTE-310 VLANをサポートするギガビットイーサネット(3 x RJ-45)組み込みのIL管理ソフトウェア(ブラウザベース)
- SNMPv2サポート
- 内部20 x 20電気ルーター(ローカル/リモートコントロール)ロードシェアリングを備えた冗長PSU
- IL6000に必要なラックスペースは1RUのみ
- 低消費電力<100W

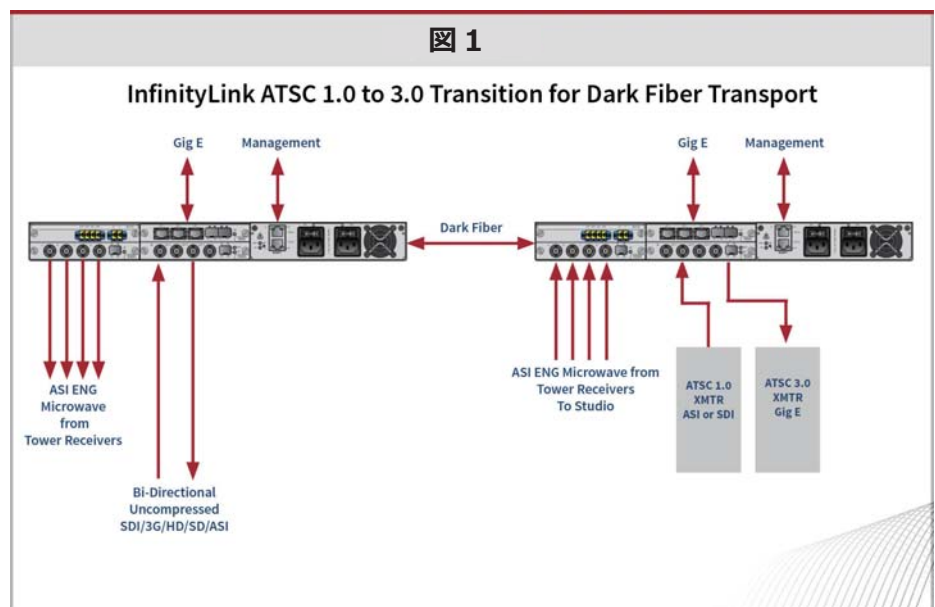
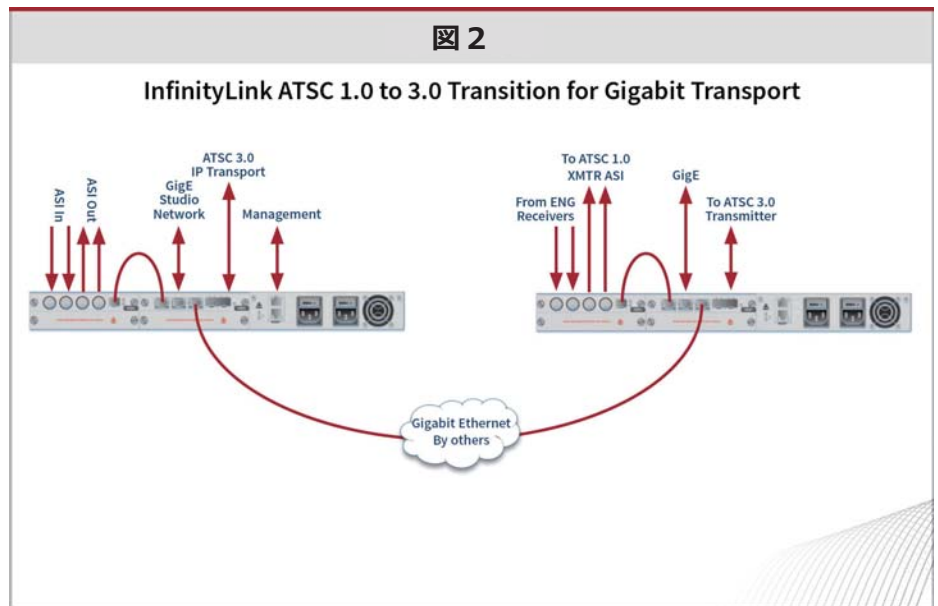


図2はGigEでのInfinityLink ATSC 3.0 Transition over IPソリューションを示しています。このソリューションには以下の要素と特徴が含まれています。

- 2 x ASI 双方向
- タワーからスタジオへのENGバックホール用の2 x ASI
- ATSC1.0送信機フィード用の2 x ASI -スタジオからタワーへ
- VLANをサポートするギガビットイーサネット (3 x RJ-45)
- 組み込みのIL管理ソフトウェア (ブラウザベース)
- SNMPv2 サポート
- 内部 20x20 電気ルーター (ローカル/リモートコントロール)
- ロードシェアリングを備えた冗長 PSU
- L6000に必要なラックスペースは1RUのみ
- 低消費電力 <100W



仕様は改良のため予告なく変更することがあります。©2017

About Artel Video Systems は、グローバル市場にサービスを提供する革新的なリアルタイムマルチメディア配信ソリューションの世界的なプロバイダーです。ArtelのIPおよびファイバーベースの統合ソリューションには、受賞歴のあるDigiLinkメディアトランスポートプラットフォーム、InfinityLink放送メディアトランスポートソリューション、FiberLink光ファイバ伝送製品などがあります。Artel Video Systemsは従業員が所有する企業です。

お問い合わせ



Artel Video Systems Corp.
5B Lyberty Way Westford, MA 01886,
USA
Tel : 978-263-5775
Email : customer-care@artel.com
Website : www.artel.com

株式会社デジタルクエスト
(アーテルビデオシステムズ日本事務所)
〒176-0001 東京都練馬区練馬1-6-3
Tel 03-5946-3121 Fax 03-5946-3122
Email : info@commspecial.jp